

【配布資料】

平成22年国勢調査の実施について

1 調査の時期

- ・国勢調査は、統計法の規定に基づき平成22年10月1日に実施
- ・国勢調査は大正9年以来5年ごとに行われており、今回は19回目
- ・10年ごとに実施される国勢調査は、大規模調査(今回は大規模調査)

2 調査の対象

10月1日現在、日本国内に住んでいるすべての人(外国人を含む)

3 調査項目

(1) 世帯員に関する事項

「男女の別」、「出生の年月」、「就業状態」など15項目

(2) 世帯に関する事項

「世帯員の数」、「住居の種類」、「住宅の建て方」など5項目

4 調査の日程

- | | |
|--------------------|-----------------|
| (1) 「国勢調査のお知らせ」の配布 | 9月20日～22日(3日間) |
| (2) 調査票の配布 | 9月23日～30日(8日間) |
| (3) 調査期日(調査の基準日) | 10月1日午前零時現在 |
| (4) 調査票の当初回収 | 10月1日～7日(7日間) |
| (5) 未提出世帯の回収 | 10月22日～24日(3日間) |

5 前回調査との調査方法の主な変更点

(1) 調査票の封入提出方式の全面的な導入

個人情報保護の意識の高まりを考慮し、すべての世帯で調査票を封筒に封入して提出する方法を導入(前回までは、調査員に調査票を提出することが基本)

(2) 郵送提出方式の導入

昼間不在にする世帯が増加していることや個人情報保護意識の高まりを考慮し、郵送により提出する方式を導入(提出方法については、「調査員への提出」または「郵送提出」を世帯が選択可能)

6 国勢調査コールセンターの設置

世帯からの調査内容、調査票の記入方法などに関する照会、相談に応じるため、コールセンターを設置

- ・設置期間 平成22年9月11日(土)～10月31日(日)(8時～21時)
- ・電話番号 0570-01-2010(ナビダイヤル)
03-6738-6677(IP電話, PHS)

※ナビダイヤルの通話料金は、固定電話の場合には、全国一律に市内通話料金、携帯電話の場合には、所定の通話料金

※IP電話、PHSの場合には、それぞれ所定の通話料金

連絡先

総合政策部地域行政局統計課生活統計グループ(担当者:川端)
内線23-654 TEL 011-204-5144

今年の国勢調査は、ニュースです!

「この国に暮らす、
すべての人が
参加する調査です。」

「今を知らなきゃ、
未来はつukれない。」



ニッポンの今を知り、未来をつくるための調査です。

10月1日は、国勢調査。

October 1 is the Population Census Day.

日本に住むすべての人・世帯を対象にした国勢調査。調査の結果は、児童福祉、高齢者の介護・医療、若者の雇用対策など、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられる大切なデータとなります。10月1日のあなたの状況を調査票に記入し、ご提出ください。



Confidence

国勢調査員が伺います。

9月下旬から、みなさんのお宅に調査票と提出用封筒を配布します。お届けするのは、総務大臣が任命し、守秘義務が課せられた国勢調査員です。



Security

個人情報の保護は万全です。

調査票に記入していただいた内容は、統計の目的以外に使用することはありません。調査票は、外部にもれないように厳重に管理し、集計が完了した後は完全に焼かし、再生紙として生まれ変わります。



Convenience

調査票の提出方法が選べます。

記入していただいた調査票は、封をして国勢調査員に渡していただくか、市区町村に郵送していただくか、ご希望の方法で提出できます。



国勢調査を装った「かたり調査」にご注意ください。

国勢調査員は「国勢調査員証」を身につけています。不審に思われた場合には、市区町村の国勢調査担当までお問い合わせください。

国勢調査コールセンター／☎0570-01-2010(ナビダイヤル) ☎03-6738-6677(IP電話・PHSの場合)

設置期間：平成22年9月11日(土)～10月31日(日)受付時間：午前8時～午後9時(土・日・祝日もご利用できます。)
ナビダイヤルの通話料金は、一般の固定電話の場合、全国一律に市内通話料金でご利用いただけます。携帯電話の場合、所定の通話料金となります。☎IP電話・PHS用電話番号は、それぞれ所定の通話料金となります。



総務省・都道府県・市区町村 詳しくは <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/special/index.htm> **総務省** **国勢調査** **平成22年10月1日** **キャンペーンサイト公開中!**

ニッポンの今を知り、未来をつくるための調査です。

国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにするため、統計法に基づき5年ごとに実施する最も重要な統計調査です。日本の今を知り、よりよい未来をつくるため、国勢調査へのご回答をよろしくお願いいたします。

日本の最新の実態を明らかにする調査です。

●何のために調査するの？

国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村の行政の基礎資料として活用されるほか、学術・教育機関、企業など幅広い分野で利用され、私たちの暮らしに役立てられます。

●日本に住むすべての人・世帯が対象です。

国勢調査は、10月1日現在、日本国内に住んでいるすべての人・世帯が対象です。生まれたばかりの赤ちゃんはもちろん、3か月以上日本に住んでいる（住むことになっている）外国人も、調査の対象となります。

●ご安心ください！ 個人情報 は厳格に保護されます。

- ・国勢調査では、統計法によって、厳格な個人情報保護が定められています。
- ・国勢調査員は、調査票の入った封筒を開封せず、封をしたまま市区町村に提出します。
- ・国勢調査に従事する者には、統計法による守秘義務が課せられています。

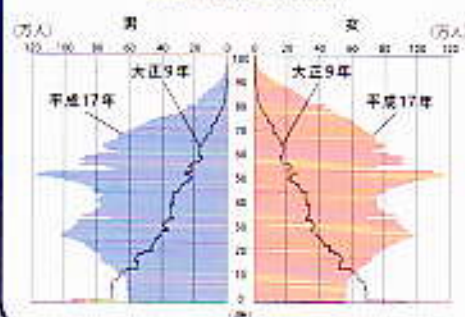
●実はみんなの義務です。

国勢調査は、「統計法」という法律により実施します。「統計法」では、正確な統計を作成するために、調査票に記入して提出する義務（報告義務）が定められています。

●調査結果は、みんなのもの！

速報結果は、平成23年2月に公表します。そのほか年齢別人口、世帯の状況などの詳しい統計データを、平成23年6月以降、順次公表します。皆さまの生活や事業、将来の計画などに是非お役立てください。

人口ピラミッド(大正9年と平成17年)
全国の年齢(各歳)、男女別



調査票は、下記の中から、ご希望の方法でご提出いただくことができます。

- ・10月1日(金)以後、国勢調査員が訪問した際に、調査票を封筒に入れ、「封をして」国勢調査員にお渡しください。調査票は、封をしたまま市区町村に届けられます。
- ・同封する「郵送提出用封筒」に調査票を入れ、10月7日(木)までに、最寄りの郵便ポストにご投函ください。(切手は不要です。)



調査は、全部で20項目。意外とカンタンです。

【世帯について】 「世帯員の数」、「住居の種類」、「住宅の建て方」など5項目。

【世帯員について】 「男女の別」、「出生の年月」、「就業状態」、「従業地又は通学地」など15項目。



国勢調査で正確な結果を得るためには、

すべての人に正しく調査票を記入していただくことが必要です。

調査の内容、調査票の記入方法などについて、わからない点がありましたら、

下記コールセンターにお問い合わせいただくか、国勢調査員が訪問した際にご質問ください。

国勢調査コールセンター／☎0570-01-2010(ナビダイヤル) ☎03-6738-6677(IP電話・PHSの場合)

調査期間：平成22年9月11日(土)～10月31日(日) 受付時間：午前8時～午後9時(土・祝日もご利用できます。) ※ナビダイヤルの通話料金は、一般の固定電話の場合、全国一律に市内通話料までご利用いただけます。携帯電話の場合、所定の通話料金となります。※IP電話・PHS用電話番号は、それぞれ所定の通話料金となります。

